中学公民プリント（書き取り）
財政と社会保障 No.1

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／18

1. 国の歳入が歳出に足りないとき、国が資金を借り入れるために発行する証書を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
2. 政府が調整を行うことで、企業の投資意欲や国の財政維持に影響を与える、企業に対して課される税の割合を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
3. 企業の利益に対して課される税金で、直接税に含まれるものを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
4. 国に納められ、国の財源として使われる税金を、地方税に対して何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
5. 国に納める税金と、地方公共団体に納める税金の二つに分けられるうち、国に納める税金を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
6. 日本国憲法第30条において、国民が法律の定めるところにより負うこととされている、税金を納める義務を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
7. 国の歳出の中で、高齢化に伴って年々増加しており、最も大きな割合を占めている支出を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
8. 所得が高いほど税率が高くなるように設定されており、税金によって所得の格差を縮小する役割を担っている制度を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
9. 日本国内に住む20歳以上60歳未満のすべての人が加入しなければならない、公的年金制度の基礎部分を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
10. 個人の所得に対して課される税金において、所得額が多いほど高い税率を適用する課税方式を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
11. 財政の機能として、高所得者から集めた税を低所得者の支援に回すことで、所得の格差を縮小させるはたらきを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
12. 地域における健康相談や、感染症予防、保健指導などを行う行政機関を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
13. 日本の社会保障制度を構成する4つの柱のうち、高齢者や障がい者、児童などを支援する福祉サービスを何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
14. 生活必需品などの消費税率を低く抑えることで、所得の低い人の負担を減らそうとする制度を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
15. 所得が低い人ほど税負担の割合が重くなってしまうという、消費税の主な課題とされる性質を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
16. 国民年金などの社会保障の理念の根拠となっており、日本国憲法第25条が定める「健康で文化的な最低限度の生活を営む権利」を何という？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
17. 日本の社会保障制度は、社会保険、公的扶助、社会福祉、あともう一つは何によって構成されているか？ ＿＿＿＿＿＿＿＿
18. 介護保険の財源は、利用者の負担と保険料のほかに、国や自治体からの何によって賄われているか？ ＿＿＿＿＿＿＿＿

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「財政と社会保障」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.1 財政と社会保障

言えた　／18

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	国債は、国が発行して民間から資金を借り入れるための債券であり、投資家が購入することで国に資金が提供されます。	国債	□
2	法人税率は、企業が稼いだ利益のうち、どれくらいを税金として支払うかを決める数値です。	法人税率	□
3	法人税は、株式会社などの法人が事業活動によって得た利益に対して課される税金です。	法人税	□
4	国税は、所得税や法人税、消費税のように、国が法律に基づいて直接徴収し、国の予算として管理する税金です。	国税	□
5	税金は納め先によって「国税」と「地方税」に分けられます。	国税	□
6	納税の義務とは、国や地方自治体が行政サービスや社会保障を行うために必要な費用を、国民が分担して負担する義務のことです。	納税の義務	□
7	以前は公共事業などに多くの予算が割かれていましたが、現在は社会保障関係費が歳出の最大項目となっており、予算全体の約3分の1を占めています。	社会保障関係費	□
8	累進課税制度とは、所得が増えるほど税率が段階的に高くなる仕組みです。	累進課税制度	□
9	国民年金制度の枠組みで、20歳から60歳までの国民は全員加入する義務があります。この保険料を納めることで、将来「老齢基礎年金」を受け取ることができます。	基礎年金	□
10	累進課税は、所得が増えるごとに段階的に税率を上げていく方式です。	累進課税	□
11	累進課税によって所得の高い人から多くの税を集め、それを社会保障や生活保護などの福祉政策を通じて、所得の低い人や高齢者、障害者などの支援に充てます。	所得の再分配	□
12	保健所は、医師や保健師などが配置された行政機関です。	保健所	□
13	社会福祉は、社会保障の4つの柱の一つで、公的扶助や社会保険では対応しきれない個別のニーズに応えるものです。	社会福祉	□
14	軽減税率は、特定の品目（食料品や新聞など）について、通常の税率よりも低い税率を適用する仕組みです。	軽減税率	□
15	逆進性とは、所得が低い人ほど収入に対する税金の割合が高くなってしまう問題のことです。	逆進性	□
16	生存権は憲法第25条第1項で規定されており、国に対して国民の生活を保障する責任を負わせています。	生存権	□
17	公衆衛生は、社会保障の4つの柱の一つです。	公衆衛生	□
18	介護保険の運営費は、40歳以上の国民が納める保険料と、税金である公費が約半分ずつ出し合われる仕組みです。	公費	□

言えなかった用語ノート